

SAITAMA CPA NEWS

Vol.18
2024.08.10

日本公認会計士協会埼玉会



渋沢栄一ゆかりの地／埼玉県深谷市

CONTENTS

会長挨拶
本部長挨拶
定期総会報告
副会長挨拶
2024年度活動報告
専門委員会2023年度実績報告

埼玉会行事
中小企業支援コンベンション2024 開催のお知らせ
親睦旅行
会員コラム
特別委員会 委員募集中
CPDコーナー

信頼の力を未来へ
jicpa
日本公認会計士協会 埼玉会

会長挨拶



土屋 文実男
埼玉会 会長

残暑の候、皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より埼玉会の会務活動にご理解とご協力を頂きまして誠に感謝申し上げます。

6月12日に開催された第9回埼玉会定期総会におきましては、つつがなく議事運営が進行され、お陰様をもちまして上程された全ての議案が無事可決されましたこと、会員・準会員の皆様のご理解とご協力の賜物と感謝申し上げます。

昨年の5月8日に新型コロナウイルス感染症の位置づけが第5類感染症になり、自主的取り組みを基本とした対応に変わったことから、コロナ禍以前の会務活動に戻すことを念頭に置いて、対面活動を増加させた会務活動に努めました。

リモート参加等による新コミュニケーションツールを積極的に利用する一方で、研修会や各種委員会活動も対面による開催を増加させることが出来ました。

中小企業支援に特化して7回シリーズで実施した中小企業マイスター研修は、大変好評のうちに終了し、多数の会員の皆さまに受講いただき感謝申し上げます。

好評であったことから、今年度においても「中小企業マイスター研修プラス」として、昨年の中小企業マイスター研修で実施出来なかったIT・DXに関する研修を、6月18日に実施し、多数の会員の皆様に受講いただきました。

この中小企業マイスター研修は、今年10月23日に開催予定の「中小企業支援コンベンション」の序章です。現在、プロジェクトチームとその各小委員会を立ち上げ、開催に向けて準備が進んでいます。皆さまの積極的な参加をお願い申し上げます。

埼玉県内の各地で実施する巡回研修は、久しぶりに昨年11月25日に所沢の地で、地元の会員を講師として実施しました。その後に開催された懇親会也大いに盛り上がりました。

今年の巡回研修は7月8日に、越谷の地で、市長訪問も行い公認会計士のPRも兼ねて実施しました。

「ハロー！会計」は、会計基礎を学ぶ小学生向けの教育プログラムです。毎年好評で昨年度より対面での開催に戻しました。今年度は、2部制を試み昨年度までの約2倍の人数の参加者となりました。

高校生向けの公認会計士職業紹介については、リモート参加により実施しており、多数の高校生の参加を得て昨年度も好評でしたので、引き続き今年度も実施します。

大学寄付講座については、獨協大学の先生のご好意により、昨年度より埼玉会では初めて実施しました。今年度も獨協大学で引き続き実施予定です。

今年度においても、行政を中心とした推薦を数多く頂いております。ご紹介しきれませんが、関東財務局や埼玉県等の行政との積極的な関係は、執行部のみならず各種専門委員会を通しても続いております。

昨年度は、2泊3日の広島への親睦旅行を久しぶりに実施出来ました。今年度は、より多数の会員の皆さまが参加出来るように1泊2日の仙台への親睦旅行を実施しました。

さらに会員相互間の情報交換と親密なコミュニケーションが可能な機会の確保を図りたいと思います。

会員の皆様におかれましては、埼玉会へのご支援、ご協力と会務活動への積極的な参加を引き続きよろしくお願い申し上げます。

協会本部の茂木会長から定期総会開催の祝辞を頂戴いたしましたので掲載させていただきます。

本日は、日本公認会計士協会埼玉会の第9回定期総会の開催、誠におめでとうございます。

埼玉会定期総会の開催に当たって、一言ご挨拶申し上げます。

本日は、諸事ご多用のところ来賓の皆様にご臨席を賜り、心より感謝申し上げます。また、会員・準会員の皆様も、多数ご参加いただいております。

来賓の皆様、会員・準会員の皆様には、日頃より会務へのご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この1年を振り返りますと、特に注力いたしましたのは、上場会社等監査人登録制度の運用です。本年9月末の申請期限に向けて、登録の対象となる監査人の適格性の確認を着実に進めております。上場会社等の監査を行う監査事務所の品質管理体制の一層の充実強化を図り、資本市場における財務諸表監査の信頼性確保に引き続き注力してまいります。

また、資本市場を取り巻く議論の動向として、サステナビリティ開示・保証に向けた議論が国内外で行われております。加えて、先般、岸田内閣総理大臣から総会前開示の環境整備についての意見表明がなされるなど、資本市場に大きな関心が寄せられています。当協会は、企業の開示情報に対する信頼性を確保するという社会からの期待に応え続けられるよう、資本市場の制度見直しの一翼を担うとともに、財務諸表監査を担ってきた公認会計士がサステナビリティ分野でも重要な役割を果たすべく、能力開発や人材育成に引き続き注力してまいります。

地域に関連する取組といたしましては、昨年12月に『会計・監査ジャーナル別冊「社会課題の解決に挑む公認会計士」』を発刊しました。埼玉会では、「中小企業にとって公認会計士が身近な存在になるための取組」について紹介し、その他にも16地域会の活動を取り上げています。協会ウェブサイトに掲載しておりますので是非ご覧頂くとともに、私たち公認会計士が社会で果たしていける役割を多くの方に伝えて頂きたいと思っております。

持続可能な社会を実現するためには、我が国全体で社会課題の解決に取り組むことが必要です。一人一人の公認会計士が自身の業務を通じて地域経済の発展に貢献するという、各地域での取組の積み重ねが鍵となります。会員・準会員の皆様には、地域・社会のインフラとして活躍されることを期待しております。また、このような会員の取組を後押ししていけるよう、引き続き地域の特性や会員のニーズに沿った取組を埼玉会とともに進めていきたいと思っております。

現執行部の任期も残り1年となりましたが、私たちが創る信頼の力を社会の未来に活かしていけるよう、皆様と率直な対話を重ね、引き続き会務運営に邁進してまいります。

最後になりますが、埼玉会の益々のご発展と、会員・準会員の皆様の益々のご健勝とご多幸をお祈りして、私のご挨拶とさせていただきます。

埼玉会定期総会祝辞



日本公認会計士協会
会長
茂木 哲也

定期総会報告

2024年6月12日（水）午後2時より、ソニックシティホール棟4階「国際会議室」において、日本公認会計士協会埼玉会の第9回定期総会を開催いたしました。

定期総会の司会は昨年に引き続き、常任幹事新江明が担当しました。まずは大塚健一副会長の開会の辞があり、埼玉会土屋文実男会長が主催者を代表して挨拶をいたしました。続いて日本公認会計士協会を代表して茂木哲也本部長より挨拶をいただきました。その後、来賓として、伊野彰洋財務省関東財務局長より挨拶をいただきました。その他、祝電の披露が青山裕之常任幹事からありました。

議事に先立ち、厚生担当飯野浩一副会長による物故会員への黙祷と米寿会員4名、業務50年会員7名、業務30年会員20名の会員表彰を行いました。表彰者を代表して相原甫二雄（あいはらふじお）会員に、土屋会長より表彰状をお渡しし、表彰者を代表しての挨拶をお願いいたしました。

その後、議事に移りました。土屋会長の指名にて、議長に佐野勝正会員、副議長に酒井健一会員が選任され、副議長より今定期総会は、当日出席39名、委任状による出席220名により議決権数259個となり、定足数に達したため本総会は規約の規定に従い成立した旨の報告がありました。そして、織田智美会員と西川直宏会員に議事録署名人の依頼がありました。

まず報告事項として、「第8年度（2023年度）会務及び事業報告の件」について、総務担当小笠原薫子常任幹事より説明があり、次に審議事項に入りました。経理担当工藤道弘副会長より、審議事項第1号議案として、「第8年度（2023年度）財務諸表等承認の件」が上程されました。それについて松本正一郎監事より監査報告がされたのち、原案通り承認可決されました。

続いて第2号議案「第9年度（2024年度）事業計画案承認の件」と第3号議案「第9年度（2024年度）の予算書案承認の件」が一括上程されました。まず、事業計画案の内、Ⅰ基本方針、Ⅱ当事業年度の重点施策について、総務担当小笠原薫子常任幹事より説明がなされたのち、Ⅲ各委員会の活動計画について、各担当副会長ないし常任幹事より説明がなされました。続いて経理担当工藤道弘副会長より第9年度（2024年度）の予算案について説明がなされました。第2号議案、第3号議案についてそれぞれ採決がなされ、両議案とも承認可決されました。

そして、最後に中澤仁之副会長より閉会の辞があり、定期総会が終了しました。

概ね当初予定した時間通りに円滑な決議が行われましたこと、会員の皆様のご協力に感謝申し上げます。

定期総会に続き本部会務報告が茂木本部長より行われ、そののち会員の声を聴く会が行われました。会員の声を聴く会では3名の会員が質問され、予定時間を超えて、活発な意見交換が行われました。

その後、定期総会懇親会が、パレスホテル大宮4階「ローズルーム」に会場を移して行われました。司会は井上正之幹事が担当しました。

佐久間仁志副会長の開会の挨拶により始まり、土屋文実男会長の挨拶、茂木哲也本部長の挨拶があり、来賓を代表して伊野彰洋関東財務局長よりご祝辞をいただきました。その後青山裕之常任幹事より祝電披露が行われ、西川正純相談役より乾杯が行われ、賑

やかな歓談と移りました。

その後は来賓のご紹介と、中小企業支援コンベンションの紹介があり、最後に村田克也副会長の挨拶で盛大な懇親会がお開きとなりました。

今後は、2025年1月28日（火）にパレスホテル大宮で賀詞交歓会を、2025年6月19日（木）に埼玉会第10回定期総会及び懇親会を開催する予定であります。多くの会員・準会員の皆様に会場でお会いできますことを楽しみにしております。

（新江 明）



定期総会の様子



埼玉会会長
土屋文実男



財務省関東財務局長
伊野彰洋様



協会本部長
茂木哲也様



定期総会懇親会の様子

副会長挨拶



副会長（経理）
工藤 道弘

経理担当副会長の工藤です。会員及び準会員みなさまには、日頃より埼玉会の会務にご協力賜り、御礼申し上げます。

さて、今年度の予算に関しては、例年よりも予算規模が大きいという特徴があります。その主なものは、今年の10月に開催する中小企業支援コンベンション関連費の220万円と、役員選挙関連費の80万円です。中小企業支援コンベンションは、今年度における最大のイベントであるため、予算執行の面からしっかり支えていきたいと思っております。また、今年度は現執行部の最終年度であることから、役員選挙が実施されます。3年ぶりの選挙ではありますが、戸惑うことのないように、前回の実績を踏まえて確実に対応してまいります。

今年度もよろしくお願い申し上げます。



副会長（厚生）
飯野 浩一

任期2年目は、コロナ禍明け後久しぶりの会員親睦旅行を実施致しました。2泊3日で広島方面へ行き、懇親を深めることができました。任期3年目の最終年度は、より自由度を高め1泊2日とした仙台方面への旅行を実施致します。委員会メンバー、役員、みなさまのご協力により、初参加の方も増え、20名を超える参加者となりました。感謝申し上げます。

埼玉の公認会計士という仲間のそれぞれの方の憩いとなるよう、仲間同士の親睦友好を深められるよう、それをきっかけにみなさまの業務の発展につながるよう、私たち委員会メンバーが自ら楽しみながら、みなさまのサポートをさせていただきますので、積極的に厚生事業へご参加のほど、本年度もよろしくお願い致します。



副会長（研修）
中澤 仁之

皆様、いつもお世話になります。研修委員会担当の中澤です。

研修委員会を担当させていただきまして早くも3年目を迎え、最終年度となりました。

この年度も私のやるべきことは、研修委員会や研修企画特別委員会をはじめ、関係する埼玉会の他の委員会等と連携し、充実した内容の研修をお届けできるよう努力して、会員の皆様のCPD義務達成をお手伝いさせていただくことであることは変わりません。

これから開催される忘年研修会や新春研修会でも、充実した内容の研修をお届けできるように努力しますのでご期待ください。

また、本年度も3月までにCPDの義務履行に必要な単位数を取得していただきますよう、宜しくお願い申し上げます。



副会長（業務）
佐久間仁志

業務委員会では、公認会計士業務の普及のため関東財務局、地方公共団体等への表敬訪問のほか関係諸団体への連絡会等を通じて情報交換を行い、また中小企業に対して会員が行う業務のために外部関係諸団体との連携を図り、さらに埼玉友好士業協議会の活動に参加して積極的な地域貢献を行いました。

この他、地方公共団体等の推薦依頼に対して推薦委員会を通じて被推薦者の人選を行い、地域貢献を行うとともに会員に対して業務の機会を提供してきました。

今年度は10月23日水曜日に、「中小企業支援コンベンション2024」をホテルブリランテ武蔵野で開催いたします。テーマは、「中小企業のライフサイクルに応じた支援～行政・金融機関・専門士業と公認会計士の連携～」で、事例研究とパネルディスカッションを行う予定です。会員の皆様、このコンベンションの成功に向けて、ご協力よろしくお願い申し上げます。



副会長（調査研究）
村田 克也

調査研究担当副会長の村田でございます。

埼玉会では8つの専門委員会（公会計、学校法人、公益法人等、社会福祉法人、NPO法人、税務、中小企業支援対応、医療法人）を設置しております。この1年間、各種専門委員会では、積極的に研修の企画や運営、行政との連携、さらには委員会を通して知見を深めて参りました。

今年度も、中小企業支援対応専門委員会主導のもと、昨年度実施した中小企業マイスター研修から続く中小企業マイスター研修プラスを実施しました。地域経済に重要な役割を担っている中小企業を支援すべく、埼玉会オリジナルの広範かつ有意義な研修を今後も企画していますので、是非とも御参加下さい。

最後の1年間になりますが、何卒よろしくお願い申し上げます。



副会長（広報）
大塚 健一

広報担当副会長の大塚です。会員・準会員の皆様には平素より会務にご協力いただき誠にありがとうございます。

広報委員会では主に、①小学生向け会計教育講座「ハロー！会計」や学生向けの公認会計士制度説明会の実施と、②会報誌「SAITAMA CPA NEWS」の発行を行っています。

これら2つの活動に重要な役割を果たしているのが、5年ほど前に創設された「ハロー！会計・制度説明」と「SAITAMA CPA NEWS」の2つの特別委員会です。会員・準会員有志にご協力いただき、「ハロー！会計」の講師や会報誌の校正等を行っていただいています。この場を借りて厚く御礼申し上げます。また、会務を通じて横のつながりを持てたことに喜びを感じています。

会員・準会員の皆様のご支援とご協力を宜しくお願い申し上げます。



2024 年度

活 動 報 告 (4月～6月)

- | | |
|---|---|
| ▪ 4月1日 (月)
埼玉弁護士会来会 (新会長他役員就任挨拶) | ▪ 5月24日 (金)、6月14日 (金)
協会本部理事会出席 |
| ▪ 4月2日 (火)
獨協大学公認会計士制度説明会 | ▪ 5月25日 (土)
埼玉司法書士会定時総会出席 |
| ▪ 4月5日 (金)、6月4日 (火)
総務委員会 | ▪ 6月5日 (水)
令和6年度第1回事業承継ネットワークへ出席 |
| ▪ 4月8日 (月)、4月11日 (木)、4月23日 (火)
5月8日 (水)、5月13日 (月)、5月27日 (月)
推薦委員会 | ▪ 6月12日 (水)
役員会 |
| ▪ 4月9日 (火)、6月10日 (月)
厚生委員会 | ▪ 6月12日 (水)
第9回埼玉会定期総会及び懇親会 |
| ▪ 4月17日 (水)、6月19日 (水)
中小企業支援コンベンションPT (企画小委員会) | ▪ 6月13日 (木)
関東財務局理財部融資課と医療法人専門委員会との
意見交換会 |
| ▪ 4月18日 (木)、6月6日 (木)
正副会長・常任幹事会 | ▪ 6月17日 (月)
日本公認会計士協会神奈川県会定期総会懇親会出席 |
| ▪ 4月18日 (木)、5月23日 (木)、6月13日 (木)
協会本部地域会会長会議出席 | ▪ 6月20日 (木)
中小企業支援コンベンションPT (渉外小委員会) |
| ▪ 4月23日 (火)
期末監査 | ▪ 6月21日 (金)
関東信越税理士会懇親会出席 |
| ▪ 5月20日 (月)
埼玉県商工会議所連合会懇親会出席 | ▪ 6月24日 (月)
関東信越国税不服審判所来会 |
| ▪ 5月21日 (火)
埼玉県土地家屋調査士会懇親会出席 | ▪ 6月25日 (火)
日本公認会計士協会千葉県会定期総会懇親会出席 |
| ▪ 5月24日 (金)
埼玉県行政書士会懇親会出席 | ▪ 6月28日 (金)
日本公認会計士協会東京会定期総会懇親会出席 |

専門委員会2023年度実績報告

2023年7月1日～2024年6月30日

1 公会計専門委員会

2023年7月19日（水） 第1回会議
2023年10月11日（水） 研修会

2 学校法人専門委員会

2023年11月20日（月） 第1回会議
2024年2月21日（水） 研修会

3 公益法人等専門委員会

2023年7月25日（火） 第1回会議
2023年10月17日（火） 第2回会議
2023年12月21日（木） 研修会
2023年12月21日（木） 第3回会議

4 社会福祉法人専門委員会

2023年8月2日（水） 第1回会議
2023年9月6日（水） 訪問
埼玉県福祉部福祉監査課 埼玉県社会福祉協議会
さいたま市福祉局生活福祉部監査指導課
さいたま市社会福祉協議会
2023年11月8日（水） 行政との交流会
2024年2月13日（火） 研修会

5 NPO法人専門委員会

2023年9月14日（木） 第1回会議
2023年12月14日（木） 研修会

6 税務専門委員会

2023年8月29日（火） 研修会
2023年8月29日（火） 第1回会議
2023年9月28日（木） 研修会
2023年10月30日（月） 研修会

7 中小企業支援対応専門委員会

2023年6月9日（金） 研修会
2023年7月7日（金） 第1回会議
2023年7月7日（金） 懇親会
2023年10月20日（金） 第2回会議
2024年3月28日（木） 第3回会議

8 医療法人専門委員会

2023年4月13日（木） 訪問 埼玉県医師会
2023年4月19日（水） 研修会
2023年11月15日（水） 第1回会議

医療法人専門委員会主催研修会



講師

岩中 督 様
地方独立行政法人埼玉県立病院機構理事長

公益法人等専門委員会主催研修会



講師

富川昌之 様
非営利法人委員会公益法人専門委員会専門委員

学校法人専門委員会主催研修会



講師

奈尾光浩 様
埼玉会学校法人専門委員会副委員長

2024年度委員募集

任期 2024年7月1日から2025年6月30日までの1年間

複数の専門委員会への参加も歓迎いたします。右のQRコードから手続きをしてください。



申込QRコード

新年賀詞交歓会

2024年1月24日18時より、パレスホテル大宮にて日本公認会計士協会埼玉会の新年賀詞交歓会が開催されました。能登半島地震の犠牲者に向けて黙祷がささげられた後、大塚健一埼玉会副会長の開会の辞で始まりました。主催者である土屋文実男埼玉会会長の挨拶、小倉加奈子本部副会長の挨拶が行われ、ご来賓からは伊野彰洋財務省関東財務局長、大野元裕埼玉県知事、立石泰広埼玉県議会議長及び清水勇人さいたま市長よりご挨拶を頂戴しました。宮原敏夫埼玉会相談役の乾杯の音頭の後、会員39名、来賓36名、議員26名、協会関係11名の計112名の参加者たちは、しばしの間歓談を楽しみ、そして、小山彰埼玉会相談役の締めの挨拶の後、19時30分佐久間仁志埼玉会副会長の閉会の辞をもって和やかに終了しました。

(小笠原薫子)



新春研修会

2024年1月24日に毎年恒例の新春研修会を埼玉会研修室とweb参加のハイブリッド型にて実施しました。

第1部 中小企業マイスター研修会

第1部は中小企業マイスターPT主催による中小企業マイスター研修会第7弾を開催しました。「中小企業こそSDGs達成の担い手に～取り組み手順と公認会計士に期待される役割～」というタイトルで講師に中小企業診断士の日景聡様をお招きし、約2時間にわたりご講義いただきました。既にSDGsを意識した経営を実践している中小企業の事例や自治体・金融機関など中小企業を取り巻く利害関係者の動向など、実務に即した解説はSDGsをより身近なものと感じさせる内容でした。最後にSDGs経営支援において公認会計士に期待される役割をご説明いただき、地域に根差した中小企業支援活動を行うにあたって必要となる知識を得ることができたのは非常に有益でした。全7回にわたって実施された中小企業マイスター研修会はこの回をもって完結となります。



第2部 関東財務局長講話

第2部は研修委員会主催による恒例の「関東財務局長講話」を開催いたしました。財務省関東財務局長 伊野彰洋様をお招きし、近年の経済動向を中心に御講話いただきました。新型コロナが5類感染症に移行したことを受けて社会経済活動の正常化が進みつつあるものの、支援を必要とする事業者も数多く存在することから事業者の実情に応じて適切な支援が重要であるというお話は我々公認会計士にとっても今後の活動を行うにあたってのヒントになったかと思います。伊野彰洋様におかれましては貴重なお時間をいただき、誠に有難うございました。

(鈴木 雅也)

埼玉大学公認会計士制度説明会

2024年1月22日に、埼玉大学経済学部 澤井准教授が担当されている企業会計総論の講義時間をお借りし、約1年ぶりに公認会計士制度説明会を実施しました。まず長岡常任幹事の司会のもと、大塚副会長より開会の挨拶をいたしました。次に、私筑紫より、公認会計士制度について、ライセンスを保有しているサッカーにおけるレフリーに例えてVARの話も交えつつ、特に監査業務についてできる限り身近に感じてもらえるようにわかりやすく説明いたしました。さらに、合格体験談として、埼玉大学の卒業生である黒川晃準会員にお話をいただいた後、柴田英樹会員、織田智美会員と共に質疑応答を行いました。質疑応答は、先生や学生から多岐に亘る質問があり、アンケート結果も含めて、公認会計士に対する関心の高さを窺える説明会になりました。最後に澤井准教授をはじめ、開催に尽力いただきました皆様に御礼申し上げます。(筑紫 徹)



獨協大学公認会計士制度説明会

2024年4月2日に、獨協大学に伺い、公認会計士の制度説明会を実施いたしました。コロナ禍で開催を見送っていた説明会も昨年から再開され、多くの大学生の方に説明する機会を提供することができるようになりました。

当日は新入生へのガイダンスやサークル活動への勧誘が華やかに行われており、活気のある雰囲気の中での開催になりました。入学したての新入生の方々が大勢でしたので、初々しい中での説明となり、いい環境での開催となりました。

まず長岡常任幹事の司会でスタートし、大塚副会長のあいさつに続いて、私、森山による制度説明に移りました。公認会計士の使命から始めて仕事の内容や幅の説明、そして試験制度の説明をして、仕事を通しての感想をコメントさせていただきました。

受験勉強が終わったばかりで少し解放感を味わいたい時期ですが、すぐさま次の目標に向かう新入生のやる気を感じました。

説明会の後は試験勉強に関する質問などを個別に受け付けて終わりになりました。

最後に説明会に尽力くださった方々に感謝の意を申し上げます。

(森山 武芳)



ウェルカムガイダンス

2024年6月7日に、新入会員・準会員向け研修「ウェルカムガイダンス」を会場参加とウェブ参加のハイブリッド形式で開催いたしました。

土屋会長の挨拶で始まり、その後、各担当の副会長等が埼玉会の組織や活動内容について詳しく説明しました。後半では、参加者の皆様に自己紹介をしていただき、ざっくばらんに御質問もいただきました。埼玉会の活動内容についてより深く理解していただけたと思います。

研修後は、希望者を対象に懇親会を開催しました。参加者同士が活発に会話を交わし、笑顔が絶えない和やかな雰囲気が漂いました。親睦を深める素晴らしい機会となりました。

埼玉会では、仕事を含むさまざまな交流の場が用意されています。皆様に積極的に会務に参加していただき、共に活動を盛り上げていくことを心より期待しています。(大塚 健一)



中小企業支援コンベンション2024 開催のお知らせ

「中小企業のライフサイクルに応じた支援～行政・金融機関・専門士業等と公認会計士の連携～」をテーマとした中小企業支援コンベンションを開催します。

日 時

2024年10月23日 水

■コンベンション 15:00～17:50 ■懇親会 18:00～19:30

会 場

ホテルブリランテ武蔵野

■コンベンション 2F サファイア ■懇親会 2F エメラルド

当日のスケジュール



■コンベンション

中小企業のライフサイクルの各段階における支援で実績の高い県内の公認会計士による支援事例の発表及びパネルディスカッション

- ① 総論
- ② 創業期、成長期、成熟期
- ③ 衰退期

■懇親会

立食形式

参 加 者

県内の中小企業支援にかかる関連団体・関係者、金融機関、専門士業団体等の関係者の皆様、埼玉県内外の公認会計士をお招きする予定です。

テーマ選定について

中小企業支援コンベンション2024のテーマは、「中小企業のライフサイクルに応じた支援 ～行政・金融機関・専門士業と公認会計士の連携～」としました。

ポスト・アフターコロナおよびVUCA（Volatility Uncertainty Complexity Ambiguity：先行きが不透明で将来予測が困難）の時代における中小企業支援の実効性を高めるためには、中小企業のライフステージ（創業期、成長期、成熟期、衰退期）に応じた総合的な支援が必要です。

そして、埼玉県においては首都圏に位置しながらも高い地域性を有し、個性豊かな中小企業が様々な規模で多様なビジネスを展開し、顕在的・潜在的な課題を多くかかえ、ライフステージに応じた総合的な支援にかかるニーズが高いことも事実です。

私たち公認会計士は、会計・監査・税務の専門家としての知識・実務経験はもちろんのこと、ビジネスを理解して解決に導くスペシャリストでもあり、企業をとりまく環境変化に対応した様々な中小企業支援にも強みがあります。

そこで、下記の要領の三部構成において、県内で活躍する中小企業支援実績の高い公認会計士を登壇者として中小企業のライフステージに応じた連携・支援事例の発表・パネルディスカッションを実施し、中小企業のライフステージに応じた課題や支援実務を共有し、もって公認会計士との連携で実現することのできる中小企業支援をイメージして頂き、埼玉県内を中心に幅広い地域における今後の充実した実効性ある中小企業支援につなげていくことができれば幸いです。

(1) 総論

ライフステージに応じた中小企業特性を多角的な視点から分析し、共通・固有の課題に対してどのようにアプローチしていくか、事例を交えた総論的なパネルディスカッションを行います。

登壇者は、中小企業の内部環境・外部環境に深い知識と実務経験を有し、行政・金融・会計・監査・税務等の多くの分野において、埼玉県内外で支援実績の高い公認会計士2名です。

(2) 創業期、成長期、成熟期

創業期、成長期、成熟期における中小企業特性を踏まえた支援事例の発表・パネルディスカッションを行います。

登壇者は、事業計画の策定・実行支援、資金調達支援、税務支援、事業承継支援、FA・M&A支援、中小企業支援施策（補助金等）の活用支援、株式上場支援等において埼玉県内外で支援実績の高い公認会計士4名です。

(3) 衰退期

衰退期における中小企業特性を踏まえた支援事例の発表・パネルディスカッションを行います。

登壇者は、事業再生や清算・廃業等において埼玉県内外で支援実績の高い公認会計士4名です。

（現時点における予定です。一部変更の可能性があります。）



土屋会長から会員の皆様にひと言

ここ最近「専門家に依頼したいが、誰に頼んでよいのか分からない」という意見をよく頂きます。これは専門家に頼むチャンネルがないことと、その専門家の経験や能力について不安があることを意味しています。そこで、中小企業の課題解決のための支援を担う関係諸団体の皆様との意見交換の場を設け、連携を強化することで、充実した実効性のある中小企業支援・地域経済の活性化を図るべく中小企業支援コンベンション2024を開催いたします。

中小企業マイスタープラス研修会

2023年6月から7回にわたって様々な角度からテーマを取り上げた中小企業マイスター研修を企画・運営させていただきました。この研修会の続編として中小企業マイスタープラス研修会と題し、2024年6月18日、「中小企業DX講座」をテーマにITコーディネータの岡部吉成先生、今村仁美先生を招聘しご講義いただきました。

豊富なコンサル経験をお持ちの先生方から個別具体的な中小企業の実際のDX事例をご紹介いただいたことで、どのような視点をもって実務に活かすのか深いレベルで理解することができました。また、中小企業を取り巻く環境が厳しさを増す中で、会計という領域だけでなく幅広い分野からクライアントを支援する必要性を改めて感じたところです。

（渡邊 靖雄）

6/26（水）中小企業支援対応専門委員会主催研修会

「中小企業活性化協議会の支援内容等について」 ～埼玉県中小企業活性化協議会より～

6月26日（水）中小企業支援対応専門委員会主催の研修会を実施しました。今回は埼玉県中小企業活性化協議会の統括責任者でいらっしゃる白鳥俊成先生と、統括責任者補佐である西平哲先生をお招きして、今年度の同協議会の最近の活動状況や実務的なトピックスについてお話して頂きました。埼玉会研修室のライブ受講者10名、オンライン受講者45名合計55名と多数のご参加を頂き、とても活況な研修会になりました。個人的には自らの顧客に債務のリスケジュール企業を数社抱えていることもあり、企業再生のポストコロナの支援制度について顧客に当てはまることがあったため、とても興味深くお話を伺えました。

（柴田 英樹）

親睦旅行 2024 宮城県の名所を観光バスでめぐる ～仙台・松島・秋保の旅～

2024年7月5日・6日

7月5～6日の2日間にわたり今年度の親睦旅行が催行されました。今年の訪問地は宮城。東日本大震災から13年が経過した宮城の地を巡り、普段では経験できない体験を通じて会員間の親睦を深めながら、年初の能登半島地震を始めとする激甚化災害への考えをアップデートする有意義な2日間を過ごしました。

1日目

歴史ある酒蔵と日本三景を堪能

①仙台伊達家御用蔵 勝山酒造

創業320年以上続く仙台を代表する醸造蔵元「勝山酒造」にて酒蔵見学とテイスティング会

なめらかで透明感のある綺麗な旨口酒を
ワイングラスでテイスティング。



勝山酒造は伊澤会員のご親戚が営んでいる酒造で、今回は特別に酒蔵見学や試飲をさせて頂くことができました。日本酒のお土産まで頂戴し、皆さん大満喫して親睦旅行がスタートしました。



1週間にタンク1本しか仕込みを行わないため、贅沢で精緻なお酒が造られます。そんなおいしいお酒をたんまりと試飲させて頂きました。

②松島

ランチ～散策～松島湾遊覧船

松島を代表する観光スポット「五大堂」の目の前にあるたいかん亭にて仙台名物牛タンを舌鼓。
ランチ後は松島エリアを自由散策＋貸切遊覧船にて松島湾の風景を堪能しました。



好天に恵まれ心地よい海
風を浴びながら松島湾の
風景を楽しみました。



1日目

大宮駅 ▶ 仙台駅 ▶ ①勝山酒造 ▶ ②松島（ランチ・松島観光）▶
③ディナー『shozan』▶ 仙台泊

2日目

ホテル ▶ ④震災遺構 仙台市立荒浜小学校 ▶ ⑤秋保大滝 ▶
⑥秋保温泉（ランチ・温泉）▶ 仙台駅 ▶ 大宮駅（解散）



③ディナー

shozan

藩政時代建造の仙台伊澤家 勝山酒造の旧蔵をリノベーションした
レストランを貸し切ったのフレンチ宴会を楽しみました。



参加者の約半数が今回初めて親睦旅行に参加
しました。おいしいご飯とお酒を楽しみなが
らベテラン・若手関係なく交
流を深めることができました。



自己紹介（伊澤会員）

今回は伊澤さんのご尽力
のおかげで酒蔵見学など
素敵な旅行を楽しむこと
ができました。ありがと
うございます！

2日目

震災遺構・日本名瀑・日本三御湯を堪能

④震災遺構 仙台市立荒浜小学校

2011年3月11日に発生した東日本大震
災において、校舎2階まで津波が押し寄
せ大きな被害を受けました。現在は震災
遺構として公開されており、東日本大震
災の教訓と地域の記憶を後世へ伝えてい
ます。



津波の浸水跡やがれきがぶつかった跡など被災した現場を見学し、命の大
切さや防災の重要性を改めて強く感じました。

⑥日本三御湯 秋保温泉

ランチ・日帰り入浴

有馬、道後とともに日本三御湯として「名
取の御湯」と称される仙台的奥座敷 秋保
温泉にて泉量豊かな温泉を楽しみました。



⑤日本三名瀑 秋保大滝



幅6m、落差55m、国指定名勝である秋保大滝は、華
厳の滝、那智の滝に並ぶ日本三名瀑の一つと言われて
います。

今年の親睦旅行は1泊2日で宮城を巡ってきました。貸切バス、貸切レストラン、普段は入ることができない酒蔵見
学など至れり尽くせりのプランを用意し、22名の会員に参加いただきました。

また、初参加が半数近くとフレッシュな顔ぶれが多くなりましたが、年代を問わず親睦・交流を深めることができ有
意義な時間を過ごすことができました。

来年度も魅力あるプランを用意して、多くの会員の方々の参加をお待ちしております。



事務所所在地はどちらですか？

埼玉県志木市です。息子が生まれたタイミングで2021年11月に都内から引っ越してきました。

現在の主な業務内容を教えてください

2020年11月に独立開業し、前職の監査法人で会計監査の業務受託や自身の会計士税理士事務所での税務業務などを中心に仕事をしております。

これまでの職歴を教えてください

2015年11月に公認会計士試験に合格し、2016年2月に監査法人に就職致しました。

監査法人時代は、投資信託や事業再生ファンド、製造業を中心とした国内上場会社等の監査業務に従事しておりました。

公認会計士を目指したキッカケは何ですか？

学生時代に日商簿記の資格を取得し、会計に興味を持ちました。簿記2級、1級と取得するにつれて、難関資格である公認会計士試験に挑戦してみたくなったこと

と、学生時代の仲の良い部活の先輩に公認会計士として活躍している先輩がいたのがキッカケで目指しました。大学を卒業するタイミングで実家がある仙台に戻り、会計士試験の勉強を始めました。

受験時代の思い出はありますか？

大学卒業後は予備校で勉強しておりました。受験時代は、午前2時から5時くらいまで新聞配達のアルバイトをしてから予備校へ通う生活でした。当時は特に苦に思っていませんでしたが、今思い返すとよくそんな体力があったなと思います。

得意科目は何でしたか？

会計学、租税法、経営学です。特に租税法の得点が良かったこともあり、公認会計士試験に合格できました。

苦手科目は何でしたか？

監査論です。講義だけで監査のイメージが湧かず苦労しました。

ご出身は？

宮城県仙台市です。牛タン、海産物、日本酒がとても美味しいです。埼玉から近いため年に数回、帰仙しております。実家に帰ったときは必ず牛タンを食べたり、家族、親戚、友人などと飲みに行ったりして過ごしております。

親戚が藩政時代から続く酒蔵を営んでおり、今年の埼玉会親睦旅行では酒蔵見学や旧蔵を改築したレストランでの食事を参加者の皆さんにお楽しみ頂きました。

仙台出身の有名人といったらサンドウィッチマンの伊達みきおさんですが、彼とは親戚にあたり（はとこ）、現在関与しているクライアントのCMに出演しており、クライアントから好評で仕事する上で大変助かっております。

埼玉県でゆかりのある地や好きな場所などがありますか？

うどんが好きなので、うどん生産量全国2位である埼玉県内のうどん屋さんによく行きます。特に志木の「手打ちうどん和」、川越の「藤店うどん」、ときがわ町の「高柳屋」のうどんにハマってます。

趣味はありますか？

趣味は、愛車のSUBARU BRZでドライブすることです。家族に迷惑を掛けられないため休日の早朝や深夜に首都高や北関東の峠をドライブしています。会計士試験に合格したらスポーツカーを買おうと夢見て上京しましたが、都内では車を持つ余裕はなく埼玉に引っ越してきて夢が叶いました。志木は、首都高や北関東の峠にアクセスしやすいため引っ越してきて本当に良かったと

思っています。

まだ買ったばかりなのでまだまだこの愛車に乗り続けるつもりですが、いつの日か私が車好きになったきっかけである WRX (SUBARUの四輪駆動スポーツセダン) に乗ることができれば、仕事を頑張る動機づけのひとつになっています。

休日はどのように過ごしていますか？

ドライブが好きなので家族で子供が喜ぶ公園や動物園などにファミリーカーで出かけます (愛車のBRZではなく)。夏は、埼玉県避暑地である三波溪谷に川遊びに行くなど、埼玉県の自然を満喫しております。

埼玉会の会務への関わりはありますか？

2024年度から中小企業支援対応専門委員会に入っております。

税務業務など地元の中小企業をサポートできる仕事のウェイトを高めたいと考えているので、色々と情報共有させてもらえると嬉しいです。

埼玉会へのご意見やご要望はありますか？

2022年より埼玉会所属となりました。

これまでにスリーデーマーチや新入会員向けのウェルカムガイダンスに参加し、会員の皆さんと交流を図らせて頂きました。名前と顔を覚えてもらえるよう今後も埼玉会の活動に積極的に参加したいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

最後に今後の目標についてお聞かせください

監査法人時代と比べると独立後はクライアントとの距離が近いと感じており、距離感が近いからこそ仕事のやりがいや達成感をより強く感じます。現在は、監査法人の業務受託の仕事のウェイトがまだまだ高いので、今後は監査以外に中小企業等を中心とした成長支援や税務業務も増やしながらバランスよく仕事をしていこうと考えており、これらの仕事を通して、これからも公認会計士として成長を続けていきたいと思っております。

プライベートでは、埼玉での活動が増えているため、保育園での子供の送り迎えや育児に積極的に関わることができております。共働きのため、妻とお互い家事や育児を協力して子供の成長を見守っていききたいと思っております。

独立して間もないですが、仕事と家族との時間も大切にしながら日々過ごしていこうと考えております。



特別委員会 委員募集中

ぜひご参加ください！

埼玉会では会務の充実に資するため、研修委員会管轄として「研修企画特別委員会」、広報委員会管轄として「ハロー！会計・制度説明特別委員会」と「SAITAMA CPA NEWS特別委員会」を設けて、会員等のご参加・ご協力をいただいております。

研修委員会

研修企画特別委員会

埼玉会研修委員会では研修企画特別委員会を設け、会員向けの研修会を充実させる目的で、委員として企画立案からの活動に積極的に係わっていただける会員の方を募集しております。任期は就任日から2025年6月の定期総会終了までとなります。

申込みを希望される方は、**下記Microsoft formsよりお申し込みください。**

申し込みをされた方につきましては、正副会長より承認を得て、委嘱状及び就任承諾書をお送りいたします。

申込
方法



左の研修委員会用のQRコードからMicrosoft formsにアクセスしてお申し込みください。
ご不明の場合は埼玉会事務局までお問合せください。

広報委員会

埼玉会広報委員会では会務の充実に資するため、特別委員会を設け、会員・準会員の皆様からのご参加・ご協力を頂いております。委員の任期は、就任日から2025年8月末までとなります。任期途中からの参加も可能です。また、複数の委員会の申し込みも歓迎いたします。

つきましては、委員を希望される会員・準会員の方は、**下記Microsoft formsよりお申し込みください。**ご不明の場合は埼玉会事務局までお問合せください。

①ハロー！会計・制度説明特別委員会

埼玉会では、小学生を対象に身近な題材で会計について知っていただくことを目的とした会計教育イベント「ハロー！会計」（年1～2回開催予定）、公認会計士とはどのような仕事なのかを知っていただくことを目的とした高校生・大学生を対象とした公認会計士制度説明会（年3～4回実施予定）を実施しています。これらのイベントにかかわる企画や講義台本の手直しを含め、講師（リハーサルを行います）等の活動に積極的に関わっていただける委員を募集しております。

②SAITAMA CPA NEWS特別委員会

埼玉会で発行している会報誌「SAITAMA CPA NEWS」（年2回発行予定）の内容の企画・構成から執筆・執筆依頼、掲載写真の撮影、最終稿のチェック等会報誌の発行等の活動に積極的に関わっていただける委員を募集しております。

申込
方法



左の広報委員会用のQRコードからMicrosoft formsにアクセスしてお申し込みください。
ご不明の場合は埼玉会事務局までお問合せください。



【今後の研修会予定】

下記は、2024年5月31日現在の情報です。
最新情報は埼玉会Webサイトをご確認ください。

開催方法	実施日	テ ー マ	講 師	項 目
併用	8月8日(木)	スタートアップでの留意すべき会計処理及び国のスタートアップ施策について (東京会 2023年7月20日開催)	長谷川昌俊(公認会計士、経済産業省経済産業政策局産業創造課課長補佐)	コンサルティング (コード: 5118) 1.5単位
併用	8月27日(火)	【国税不服審判所連携研修会】 税務専門委員会主催研修会 「国税不服審判所についてと最近の裁決事例等に関する研修会」	未定(関東信越国税不服審判所長) 未定(関東信越国税不服審判所国税審判官)	必須・税務 (コード: 4002) 2.5単位
併用	9月6日(金)	令和5年度版 最新企業会計と法人税申告調整の実務 ～実務上知っておくべき典型論点をブラッシュアップ～ (東京会 2023年10月19日開催)	眞山仁(税務委員会出版編集小委員会委員)	必須・税務 (コード: 4101) 2単位
—	9月12日(木)	第45回研究大会 名古屋大会2024 破壊、創造、継承。前例踏襲を打ち破れ。 ～VUCAの時代に公認会計士が取り組むべき課題～	特設サイトをご確認ください https://www.jicpa-nagoya2024.jp/ ※定員に達したため、参加申込を締切しました。	
併用	9月27日(金)	【関東信越国税局連携研修会】 税務専門委員会主催研修会 「国税局担当官による網紀監察関連研修会」	未定	必須・倫理 (コード: 1001) 2単位
併用	9月27日(金)	【関東信越国税局連携研修会】 税務専門委員会主催研修会 「税制改正のポイントと解説等～法人税・消費税～」	未定	必須・税務 (コード: 4002) 2単位
来会	10月23日(水)	中小企業支援コンベンション	中小企業支援コンベンションPTにて検討中	
12月開催予定		年末研修会	未定	未定
1月開催予定		新春研修会	未定	未定

〈開催方法〉来会：埼玉会研修室 リモート：リモート研修 併用：来会及びリモート

履修結果を申告しましょう — CPD義務達成に向けて —

- ✓ **申告もれはありませんか？** 2024年4月1日から履修したもので、申告がお済みでないものはありますか？
- ✓ **必要な単位数に到達していますか？** 次のいずれをも満たす単位数以上を履修し申告する必要があります。
1. 当該事業年度を含む直前3事業年度合計 120単位
 2. 当該事業年度最低 20単位
 3. 当該事業年度の必須単位数
- ✓ **必須単位数は履修・申告しましたか？** 必要な単位数として、次の必須単位数を履修し申告しなければなりません。
- ・全会員(免除の承認を受けた会員を除く)……………「職業倫理」2単位 「税務」2単位
 - 加えて
 - ・法定監査業務に従事する会員……………「監査の品質及び不正リスク対応」6単位
(うち2単位以上は不正事例に該当する研修とする。)

2024年4月1日から2025年3月31日までの履修結果のうち、
申告がお済みでないものについては、**2025年4月15日**までに申告してください。

❶ **ご注意ください** ※eラーニング、教材での受講については、2025年3月31日までに受講が完了したものが履修結果として反映されます。
2025年4月1日以降受講したものについては2025年度の履修結果に反映されますのでご注意ください。

◆ 会員慶弔見舞

(掲載許可をいただいた方のみ記載しています。)

謹んでご冥福をお祈りいたします

武 田 哲 様 2024年1月1日ご逝去 74歳 (武田匡哉会員 御尊父)
大 谷 廣 安 様 2024年2月7日ご逝去 95歳 (大谷宏一会員 御尊父)
丹 沢 好 治 様 2024年3月21日ご逝去 75歳 (本人)

◆ 会員数 (2024年6月30日現在)

種 別	会 員				準 会 員						合 計
	公認会計士	外国公認会計士	監査法人	計	一号準会員	二号準会員	三号準会員	四号準会員	五号準会員	計	
埼 玉	883	0	0	883	4	31	0	121	—	156	1,039
全 国	35,478	2	286	35,766	75	482	0	7,290	214	8,061	43,827

- (注) 1. 一号準会員は、公認会計士及び外国公認会計士となる資格を有する者
2. 二号準会員は、会計士補
3. 三号準会員は、会計士補となる資格を有する者
4. 四号準会員は、公認会計士試験に合格した者 (一号準会員に該当する者を除く。)
5. 五号準会員は、特定社員 (地域会には所属しない。)

◆ 事務局だより



うだるような暑さが続いておりますが、埼玉会会員・準会員の皆様におかれましては、お元気にお過ごしでしょうか。SAITAMA CPA NEWS 第18号発刊にあたり、大変お忙しい中、原稿執筆頂きました皆様、また、編集、構成に携わって頂きました皆様に多大なるご協力のお蔭で、無事発刊できましたこと感謝申し上げます。

本年は、本号記事にもありますとおり、10月23日に「中小企業支援コンベンション」という大変大きなイベントが控えております。事務局については、昨年夏より、4名体制となってパワーアップしております。今後とも皆様方からご協力、ご指導いただき、コンベンションの準備に留まらず、通常業務についても滞らないよう励んでいきたいと思っております。何卒よろしくお願い申し上げます。

事務局長 菅野 威

埼玉会ホームページ <https://saitama.jicpa.or.jp>

会員専用ページへアクセスするためのID・パスワードは協会本部ウェブサイト会員マイページへアクセスするためのID・パスワードと共通です。

日本公認会計士協会埼玉会

〒330-8669

埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5 ソニックシティビル8階

TEL : 048-644-9050 FAX : 048-644-9054

E-mail : saitama@sec.jicpa.or.jp

URL : <https://saitama.jicpa.or.jp>



日本公認会計士協会 埼玉会

SAITAMA CPA NEWS Vol.18 2024.8

発行人：埼玉会会長 土屋 文実男

編集人：副会長 (広報委員会) 大塚 健一

常任幹事 (広報委員会) 筑 紫 徹

常任幹事 (広報委員会) 長 岡 千 晶

幹 事 (広報委員会) 大 川 千 仁

幹 事 (広報委員会) 鈴 木 雅 也

構 成：SAITAMA CPA NEWS 特別委員会

安 保 真 人／酒 井 健 一

柴 田 英 樹／田 中 勇 多

高 橋 文 章

印 刷 所：株式会社正文社

表紙写真：酒 井 健 一 会員